

産学金連携フォーラム

— 地域金融機関を活用した新たな事業展開に向けて —

平成20年3月17日（月）14:00～17:00

大阪大学中之島センター10階（大阪市北区中之島4-3-53）

参加
無料

グローバル化する経済、アジア各国の急速な経済発展、本格的な人口減少社会への突入等、企業を取り巻く経済環境はますます厳しさを増しています。このような中、激しい競争に勝ち抜くためには、着実に成長し続ける経営戦略と国際競争力が必要であり、今、地域発イノベーションの創出が求められています。

本フォーラムでは、企業が抱える課題を解決し、新たな事業展開に向けた取り組みのヒントとなるべく、経営戦略分野で著名な京都大学の末松教授よりイノベーション創出において知的資源を活用するための協調・協同戦略について講演いただくとともに、地域金融機関のコーディネートによる産学連携の事例を紹介します。

皆様の多数のご参加をお待ちしております。

プログラム

13:30	開場
14:00～14:10	開会・挨拶
14:10～15:20	基調講演『地域金融機関および中小企業との 産学連携プロジェクト』 京都大学大学院経済学研究科 教授 末松千尋 氏
15:20～15:30	休憩
15:30～16:00	事例発表① 『塩昆布『舞昆（まいこん）』の開発』 （株）こうはら本店養宜館 代表取締役 鴻原森蔵氏、大阪信用金庫
16:00～16:30	事例発表② 『触感評価ユニット、SW測定ユニットの開発』 （株）MRT代表取締役 塚本耕也氏、大阪東信用金庫
16:30～17:00	事例発表③ 『長スパン化の覆工板「プレストレスデッキ」の開発』 大商鋼材（株）代表取締役 藤本拓司氏、摂津水都信用金庫
17:00	閉会

○主催 近畿経済産業局
近畿知財戦略本部

○定員 100名（先着順）

○参加費 無料

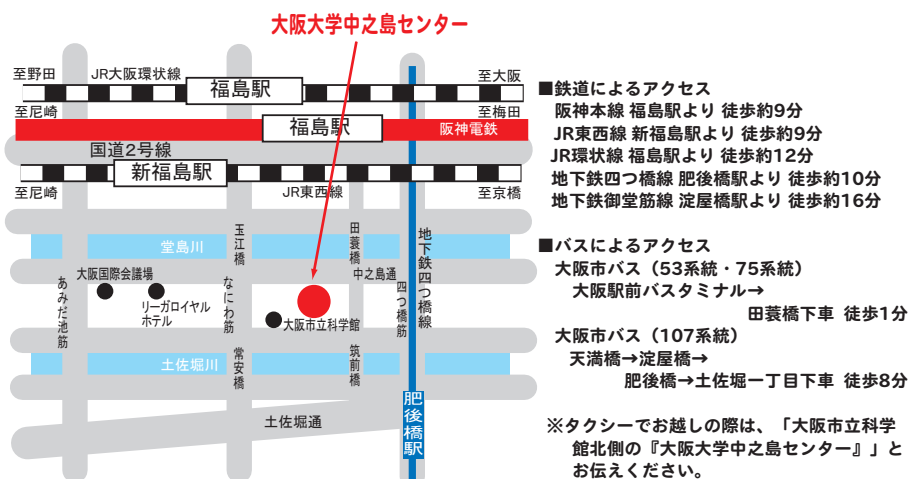
○問合せ

産学金連携フォーラム事務局
（株式会社地域計画研究所 中平）

TEL : 06-6231-0240

FAX : 06-6231-2206

E-mail : meti@irsp.co.jp



基調講演

「地域金融機関および中小企業との 産学連携プロジェクト」

～オープンソースはコンフリクション（摩擦）とトランザクション（取引）コストの制約を取り払い、関係者間のコミュニケーションを深化させ、創造活動の生産性を劇的に増大させた最たる事例である。今こそ、中小企業は産学連携により新たな地平を拓く時である。～

すえまつ ちひろ
講師：末松 千尋氏

京都大学大学院マネジメントスクール／経済学研究科 教授

1956年生まれ。1979年東京工業大学卒業。
1984年スタンフォード大学大学院技術経営学科修了。
1985年よりマッキンゼー・アンド・カンパニー。
1988年より独立し、国内外の大手企業からベンチャーまで、ITをキーワードにした全社組織変革・戦略構築コンサルティング活動に従事。
1995-2000年慶應義塾大学ビジネススクール講師兼任。
2001年より助教授を経て現職。



事例紹介

近畿の地域金融機関の産学連携支援活動のうち、次の3社から、これまでの取組経緯や今後の計画等についてご紹介をいただきます。

事例①

企業：(株) こうはら本店養宜館
大学：大阪府立大学
金融機関：大阪信用金庫

塩昆布「舞昆」の開発

○大阪府立大学との共同研究によって、塩昆布に血圧降下・血糖上昇抑制効果のある発酵熟成塩昆布を平成16年末に製品化し、これまで累計14億円を売り上げ、顧客登録数は12万名を超えた。
○一方リラックス効果がある昆布サプリメントは、5人のモニターの口コミから始まり現在月商600万円を超えた。製品化と同時に事業を軌道にのせる手法だ。



事例②

企業：(株) MRT
大学：信州大学
金融機関：大阪東信用金庫

触感評価ユニット、SW測定 ユニットの開発

○休眠特許を利用し、家電製品の押しボタンのクリック感や、自動車シートの座り心地（圧縮特性）を定量測定する機器を販売。大手家電メーカーや自動車メーカーに実績多数。
○信州大学繊維工学部に、性能評価を依頼したことがきっかけで、座り心地（圧縮特性）の評価方法を共同研究中。
○ベンチャー企業にとって、感性に関わる人間工学の学術的評価は必須であり、産学連携は効果的である。

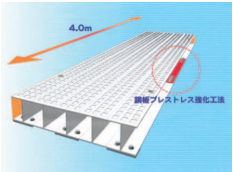


事例③

企業：大商鋼材(株)
大学：関西大学
金融機関：摂津水都信用金庫

長スパン化の覆工板 「プレストレスデッキ」の開発

○関西大学坂野環境都市工学部教授が考案した鋼板プレストレス強化工法により、世界で初めて長さ4.0mという長スパン化した覆工板の実用化に成功。
○この覆工板は、次の特徴を有する。
①835kgと軽量②強化部に溶接がなく疲労に強い（300万回の疲労試験合格）③開口部が広がり安全性が向上④桁材が減少し作業効率が向上することで、コスト縮減に貢献。



参加登録方法

申込締切日：3月14日（金）

以下の方法でお申しください。

FAX

06-6231-2206

産学金連携フォーラム事務局
（株）地域計画研究所 宛

下の参加申込書に必要事項をご記入の上、お申しください。

Eメール

meti@irsp.co.jp

参加者全員の氏名・会社名・ご住所・電話番号をご記入の上お申しください。

携帯メールよりお申し込みの場合、下のQRコードから簡易入力できます。



※個人情報の取扱いについて ご記入頂いた個人情報は、本フォーラムに関する参加者の把握およびご連絡のためのみに使用します。

参加申込書（FAX 06-6231-2206）

会社名	
ご住所 〒	電話番号
参加者氏名①	所属先名称①
参加者氏名②	所属先名称②
参加者氏名③	所属先名称③